



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第132号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問	10~13
議会の動き	12
第9回幌延町議会定例会	13~14
第8回幌延町議会臨時会	15
議会の用語	15
行政視察	16
原子力機構報告会	16~17
まちづくり常任委員会	17
編集後記	17



一般質問 第9回定例会 (12月18日)

3氏が質問

地域の課題をとらえて

- 無量谷 隆之孝
- 高橋 秀弘
- 齋賀 弘

ゼロカーボンシティの検証について



無量谷 隆

- ・ゼロカーボンシティの検証について
- ・報酬と費用弁償について
- ・職員の確保について

質問 幌延町として、ゼロカーボンシティを目指すにあたり、どのような施策を行ってきたか。また、今後の方向性は。

町長 過去に個人住宅のLED照明購入に対し補助した経緯があるが、畜舎、店舗、事務所等に同様の補助制度を実施する考えはないか。宣言した以上、前向きな形で検討してほしい。

質問 住宅の断熱性能を高めるため、北方型住宅、二重断熱構造の推進に対し支援する考えはないか。

町長 現行の幌延町定住促進持家住宅建設等奨励補助制度で対応できている。

質問 電気自動車やハイブリッド車普及に向けて購入

費の補助制度を創る考えはないのか。また公用車に電気自動車を増やす考えはないか。

町長 購入費を補助する考えはなく、今後、入れ替えなどの際は、環境に優しい低公害車を導入していく。

質問 幌延町の森林による二酸化炭素吸収量はどのくらいか。林道作業道整備に対し補助する考えはないか。林道から離れた奥の所有者は、道路がないため作業ができない。

町長 幌延町の森林面積3万8千5百76haに換算すると、年間吸収量は、約5万2千トンとなる。

林道は、個人所有の財産でもあり、事業を進めるのが難しい。

質問 風力発電や太陽光発電の普及に向けて、町とし